

## 防災1



インターネットで防災情報を得るために、優良なサイト・アプリから正しい情報を活用する方法についてお話します。すみれさんというシニア女性が、ちょっと待ってくんのアドバイスを受けながら、防災に対する知識を得ていきます。

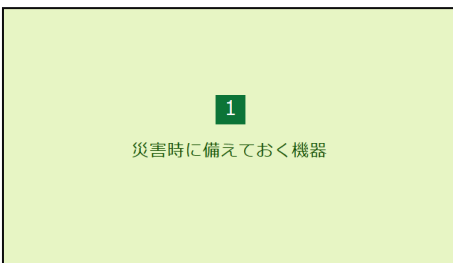
## 防災2



目次です。

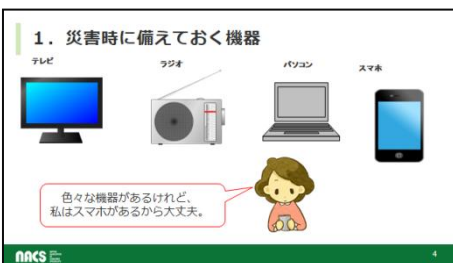
1. 災害時に備えておく機器
2. 自治体からの災害情報メールを受け取る
3. ハザードマップで自宅のリスクを知る
4. 防災アプリを入手する
5. その他の情報など
6. チェックポイント
7. トラブル事例紹介、についてです。

## 防災3



1、災害時に備えておく機器 です。

## 防災4



災害時に情報を得るための機器はテレビ、ラジオ、パソコン、スマホなどたくさんあります。すみれさんは、スマホがあるから大丈夫といっていますが、本当にそうでしょうか。

## 防災5

1. 災害時に備えておく機器

パソコンやスマホは電気を食うよ。停電すると、スマホは2日くらいでシャットダウンするよ。バッテリーの電気がなくなればただの箱だよ。

困ったわ。スマホの充電器を用意しないと……。災害時には何をを用意するのがいいかしら。

nacs

「ちょっと待ってくん」が登場しました。「パソコンやスマホは電気を食うよ。停電すると、スマホは2日くらいでシャットダウンするよ。バッテリーの電気がなくなればただの箱だよ。」とっています。

すみれさんは、スマホの充電器を用意しないとしないことは気づきましたが、災害時には何をを用意するべきかを悩んで、ちょっと待ってくんを探しています。

## 防災6

1. 災害時に備えておく機器

停電で携帯基地局がダウンして、スマホなどのモバイル回線が使えないこともあるよ。ラジオは電池があれば長時間聴けるよ。

災害時には、持ち運べる携帯用ラジオや、予備の乾電池を、用意しておくべきだね。

nacs

東日本大震災の時には、被災地が停電になり、携帯基地局がダウンして、スマホなどのモバイル回線が使えなくなりました。その点、トランジスタラジオは電波なので、電池があれば長時間聴くことができます。災害時には、持ち運べる携帯用ラジオや、予備の乾電池を、用意しておくべきですね。

## 防災7

1. 災害時に備えておく機器

- ポータブルラジオ  
スマホのアプリでもラジオを聴けるが、別に持っておくとう便利。予備の電池も用意しておく。  
防災ラジオとして、ソーラー充電できるタイプ、手回しで発電でき、スマホの充電に使える機種もある。  
※電池の入れっぱなしによる漏電で機器が故障する場合がありますので注意！
- スマホ等の充電器  
持ち歩けるモバイルバッテリーを購入する。

nacs

災害時に備えておく機器として、ポータブルラジオやスマホ等の充電器があげられます。

### ・ポータブルラジオ

スマホのアプリでもラジオを聴けますが、別に持っておくとう便利。予備の電池も用意しておきましょう。防災ラジオの中には、ソーラー充電できるタイプ、手回しで発電でき、スマホの充電に使える機種もあります。ただし、電池の入れっぱなしによる漏電で機器が故障する場合がありますので注意が必要です。

### ・スマホ等の充電器

持ち歩けるモバイルバッテリーを購入するとよいでしょう。

## 防災8

2

自治体等からの災害情報をメールで受け取る

2、自治体等からの災害情報をメールで受け取る、です。

## 防災9

### 2. 自治体からの災害情報をメールで受け取る

#### 「防災行政無線」を補完する自治体からのメールサービス

「防災行政無線」を受信できるラジオの「貸し出し（有料・無料）」や「販売」をしている自治体もあるよ。  
また、日頃からスマホなどで災害情報メールを受け取れるようにしておく、便利だよ。



「防災行政無線」を補完する自治体からのメールサービスとして、「防災行政無線」を受信できるラジオの有料や無料での貸し出しや販売をしている自治体があります。お住いの自治体の情報を調べてみましょう。また、日頃からスマホなどで災害情報メールを受け取れるようにしておく、便利です。

## 防災10

### 2. 自治体からの災害情報をメールで受け取る



防災無線が聞こえないときに備えて、災害情報をメールで流しているのね。

自分で登録することが必要だけど、登録さえすれば、他の地域の災害情報もわかるよ。市町村ごとに登録方法が異なるから要確認！



防災無線が届かない地域もありますし、いざというときに防災無線が聞こえないこともあります。そのような場合に備えて、各自治体では災害情報をメールで流しています。災害情報を受け取るためには、登録が必要ですが、登録すれば、他の地域の災害情報もわかるので便利です。ただし、自治体ごとに登録方法が異なるので、確認しましょう。

## 防災11

### 2. 自治体からの災害情報をメールで受け取る

#### 市町村のメールシステム

気象庁等の情報通知に基づいて、携帯電話会社が一定の地域にいる人に向けて防災情報のメールを送信するサービスがあり、旅行者にも送られるんだ。



地震や台風で避難するときに必要な。助かるわ。でも、格安スマホなど受信できない場合があるから、確認が必要ね。

携帯電話会社では、気象庁等の情報通知に基づいて、一定の地域にいる人に向けて防災情報のメールを送信するサービスがあります。防災情報は、居住者だけでなく、その地域に滞在している旅行者にも送られます。地震や台風で避難するときにも必要な情報です。大手携帯電話会社4社の回線では、防災情報を送信していますが、格安スマホの設定方法によっては、受信できない場合があるので、設定方法を確認するとよいでしょう。

## 防災12

### 2. 自治体等からの災害情報をメールで受け取る

- ①「市町村名 災害メール」等と入力検索
- ②該当ページの記載に従ってメールアドレスの登録



まず私の住んでいる市町村ホームページのメールアドレス登録ページにアクセスして、災害時メール配信サービスを利用することが大切ね。

自治体等からの災害情報をメールで受け取る方法は、ためには、居住地自治体ホームページのメールアドレス登録ページにアクセスして、災害時メール配信サービスの登録が必要です。具体的には、「市町村名 災害メール」等と入力検索して、該当ページの記載に従ってメールアドレスの登録をします。

## 防災13

3

ハザードマップで自宅のリスクを知る

3、ハザードマップで自宅のリスクを知る、についてお話しします。

## 防災14

### 3. ハザードマップで自宅のリスクを知る

ハザードマップって言葉は聞いたことがあるけれど、意味や役割がよくわからないわ。



ハザードマップとは、被害予測地図ともいうよ。自然災害による被害を予測して、被害範囲を地図化したものだよ。

nacs

14

すみれさんは、「ハザードマップって言葉は聞いたことがあるけれど、意味や役割がよくわからないわ。」とっています。ハザードマップとは、被害予測地図ともいい、自然災害による被害を予測して、被害範囲を地図化したものです。

## 防災15

### 3. ハザードマップで自宅のリスクを知る

予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度、避難経路、避難場所などの情報が既存の地図上に書かれているんだ。



災害被害を受けた地域と、自治体で作っている「ハザードマップ」の被害想定地域が重なっていることが多いのね！

nacs

15

ハザードマップには、予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度、避難経路、避難場所などの情報が既存の地図上に書かれています。自治体で作っている「ハザードマップ」の被害想定地域と、台風などで実際に災害被害を受けた地域とは、重なっていることが多いです。

## 防災16

### 3. ハザードマップで自宅のリスクを知る

私もハザードマップを見てみるわ。市町村名（空白）ハザードマップと検索するのね。



国土交通省が運営するハザードマップポータルサイトがあるよ。  
<https://disaportal.gsi.go.jp/>



nacs

16


ハザードマップを確認するためには、国土交通省が運営するハザードマップポータルサイトがあります。すみれさんも、ハザードマップを見ることにしました。すみれさんは、「市町村名（空白）ハザードマップ」と検索したところ、住んでいる自治体のハザードマップを見ることができました。

## 防災17

3. ハザードマップで自宅のリスクを知る  
ハザードマップポータルサイトの見方

- 「ハザードマップポータルサイト」を表示する。
- わがまちハザードマップの都道府県と市町村を選び、右側の検索マークをクリック。
- 出てきた画面の「公開URLを開く」をクリック。
- もう一度見たい場合、右クリックで「対象をファイルに保存」してスマホやパソコン内に保存する。

ハザードマップは、私の住む自治体でもらえたわ。



NACS 17

ハザードマップポータルサイトの見方は、以下の通りです。

- ・「ハザードマップポータルサイト」を表示する。
- ・わがまちハザードマップの都道府県と市町村を選び右側の検索マークをクリック。
- ・出てきた画面の「公開URLを開く」をクリック。
- ・保存する場合、右クリックで「対象をファイルに保存」してスマホやパソコン内に保存する。

すみれさんは、住んでいる自治体で、ハザードマップをもらえたようです。ハザードマップを配布している自治体もあります。

## 防災18

3. ハザードマップで自宅のリスクを知る



ハザードマップポータルサイトには、色々な災害対策サイトがあるので、みんなも確認してね。



NACS 18

ハザードマップポータルサイトには、ほかにも色々な災害対策サイトがあるので、確認するとよいでしょう。

## 防災19

4

防災アプリを入手する

4、防災アプリを入手するでは、防災アプリについてお知らせします。

## 防災20

4. 防災アプリを入手する

NACS  
ニュース  
防災アプリ

私は試しに「NACSニュース・防災アプリ」をスマホにインストールしてみるわ。



NACS 20

すみれさんは、防災アプリの中で、「NACSニュース・防災アプリ」をスマホにインストールしてみることにしました。

## 防災21

### 4. 防災アプリを入手する

#### インストール

- GooglePlay (Android)、App Store (iPhone) を開く。
- 検索欄に「〇〇アプリ」と入力し検索する。
- 右のアイコン (図柄) のアプリをインストールする。

※気に入らなかつたアプリはアンインストール (削除) する。

削除の方法 (Android) (iPhone)

ホーム画面に表示されたアイコンを長押しして、削除する。

NACS  
ニュース  
防災アプリ

NACS

21

防災アプリのインストール方法ですが、まずAndroidの場合はGooglePlay、iPhoneの場合は、App Storeを開きます。次に、検索欄に「〇〇アプリ」などのアプリ名を入力し検索します。

アイコン(図柄)が出てきたら、そのアプリをインストールします。気に入らなかつたアプリはアンインストール(削除)します。アンインストールの方法は、Android、iPhoneいずれも、ホーム画面に表示されたアイコンを長押しして、削除します。

## 防災22

### 4. 防災アプリを入手する

#### 防災アプリを活用する



他にもいろいろなアプリがあるのね。  
自然災害だけではなく、コロナの情報も載っているわ。

正しい情報を入手することが、  
冷静な行動につながるよ。



NACS

22

他にもいろいろなアプリがあります。防災アプリには、自然災害だけではなく、コロナ新型肺炎の情報も載っています。正しい情報を入手することが、冷静な行動につながります。

## 防災23

5

その他の情報など

5、その他の情報についてお知らせします。

## 防災24

### 5. その他の情報など

#### 服用中の薬を記録する



処方薬の情報も記録しておくことが大切だよ。  
お薬手帳や処方シールの画像をスマホで  
写真に撮って画面保存しておくとう便利なんだ。  
服用中の薬の情報を記録したり、飲み忘れを防ぐ  
服薬管理アプリなどもあるよ。



NACS

24

服用中の薬を記録する

意外と忘れがちですが、処方薬の情報をスマホなどに記録しておくことは大切です。お薬手帳や処方シールの画像をスマホで写真に撮って画面保存しておくとう便利です。

服用中の薬の情報を記録したり、飲み忘れを防ぐ服薬管理アプリなどもあるので、必要に応じて活用するとよいでしょう。

## 防災25

5. その他の情報など  
不確実な情報を拡散しない

友だちから、〇△川が氾濫したとSNSが来たわ。  
そばに住む友だちにも知らせねば・・・





nacs 25

すみれさんのスマホに、友だちから、〇△川が氾濫したとSNSが来ました。すみれさんは驚いて、早速〇△川のそばに住む友だちにも知らせねば・・・と焦っていますが、さてすみれさんの行動は正しいでしょうか。(皆に問いかける)

## 防災26

5. その他の情報など

その情報はデマかもしれないよ。慌てて友達に送ると、うその情報を拡散することになるよ。  
被害情報アプリを確認してみたら。



アプリで調べたら、〇△川の氾濫情報など載っていませんでした。危ないところだったわ。ちょっと待ってくんありがどう。

nacs 26


ちょっと待ってくん、「その情報はデマかもしれないよ。慌てて友達に送ると、うその情報を拡散することになるよ。」と言われたすみれさん。早速被害情報アプリで確認したところ、〇△川の氾濫情報は、載っていませんでした。よく確認しないで、デマの情報を拡散させてしまうところでした。

## 防災27

5. その他の情報など

災害時には、SNSが届いても以下の点に注意。  
受け取った情報をそのまま信用せず自分でも確認。

- 「拡散希望」「友だちに知らせて」と拡散を促す「#」がついているが、具体性に欠ける情報
- 災害の再来を予告したり、被害を誇張し、必要以上に不安をおおる書き方の情報
- 犯罪・襲撃予告などの情報



nacs 27



災害時には、SNSが届いても、受け取った情報をそのまま信用せず自分でも被害情報を確認しましょう。特に、以下の点に注意しましょう。

- ・「拡散希望」「友だちに知らせて」と拡散を促す「#」(ハッシュタグ)がついているが具体性に欠ける情報。
- ・災害の再来予告、被害を誇張など、必要以上に不安をおおる情報。
- ・犯罪・襲撃予告などの情報

## 防災28

5. その他の情報など  
QRコードを読む

テレビ画面のQRコードを読むと地域の詳細な災害情報を知る事ができるのね。




nacs 28

QRコードを読み取ることも大切です。QRコードとは、Quick Response の略語で、二次元コードのことです。たくさんの情報を高速で読み取ることができます。QRコードの読み取り方法は、スマホの「QRコードリーダー」やスマホのカメラをQRコードに向けると、URLが表示されて、情報の載っているホームページに飛ぶことができます。テレビ画面のQRコードを読み取ることで、地域の詳細な災害情報を知る事ができます。




## 防災29

5. その他の情報など  
災害伝言ダイヤルの活用



NTT東日本・西日本では、災害時に電話やwebで伝言を預かるサービスがあるんだ。電話やwebで「171」「web171」にアクセスして伝言を録音したり、再生したりできるよ。



nncs 29

災害伝言ダイヤルの活用方法も、知っておくとよいでしょう。  
NTT東日本・西日本では、災害時に電話やwebで伝言を預かるサービスを行っています。  
電話やwebで「171」「web171」にアクセスして「1」を押して、電話番号を入れると、伝言を録音でき、「2」を押して、同じ電話番号を入れると、伝言を再生して聞くことができます。

## 防災30

6  
チェックポイント

6、チェックポイントです。

## 防災31

チェックポイント

- 防災ラジオや、モバイルバッテリー、充電アダプターを用意する。
- 自治体の災害情報メールを入手する。
- ハザードマップで自宅のリスクを知る。
- 防災アプリ・伝言ダイヤル等を活用する。
- 不確実な情報を拡散せず、冷静な行動をとる。

nncs 31

チェックポイントは以下の5点です。

- ・防災ラジオや、モバイルバッテリー、充電アダプターを用意する。
- ・自治体の災害情報メールを入手する。
- ・ハザードマップで自宅のリスクを知る。
- ・防災アプリ・伝言ダイヤル等を活用する。
- ・不確実な情報を拡散せず、冷静な行動をとる。

## 防災32

7  
防災に関するトラブル事例紹介

7、最後に、防災に関するトラブル事例を2つ紹介します。



## 防災33

### 事例1

#### バッテリーの減りが早い

スマホのバッテリーの減りが早く、使えなくなってしまう。

スマホは、使っていないでも常にインターネットに接続してアプリのアップデートなどを行っています。使用していないアプリを閉じる、電源をオフにするなどして必要以上に電池が減らないように気をつけましょう。予備のバッテリーを用意することも大切です。



NACS

Copyright NACS All Rights Reserved.

33

事例1、スマホのバッテリーの減りが早く、使えなくなってしまう、というトラブルです。

これはある意味しかがたありません。

スマホは、使っていないでも常にインターネットに接続してアプリのアップデートなどを行っています。使用していないアプリを閉じる、電源をオフにするなどして必要以上に電池が減らないように気をつけましょう。予備のバッテリーを用意することも大切です。

## 防災34

### 事例2

#### 停電した時間帯の通信料金を減額してほしい

基地局の倒壊による停電のため、スマホが丸1日使えませんでした。通信料を1日分減額してもらえますか。

電気通信事業法では、電気通信事業者は、電気通信サービスの適切、公平かつ安定的な提供に努めなければならない、と定めています。障害の影響を受けた利用者に対して、通信料を減額することもあります。



NACS

Copyright NACS All Rights Reserved.

34

事例2、基地局の倒壊による停電により、スマホが1日使えませんでした。通信料を1日分減額してほしい、というトラブルです。

電気通信事業法では、電気通信事業者は、電気通信サービスの適切、公平かつ安定的な提供に努めなければならない、と定めています。障害の影響を受けた利用者に対して、通信料を減額することもあります。

## 防災35

NACS

Japan  
Consumer  
Group  
Council

公益社団法人 日本消費者生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 (NACS) 事業

これで防災に関するお話は終わりです。

これらの内容を精査して、ご自身で防災に関する備えをなさってください。

ありがとうございました。